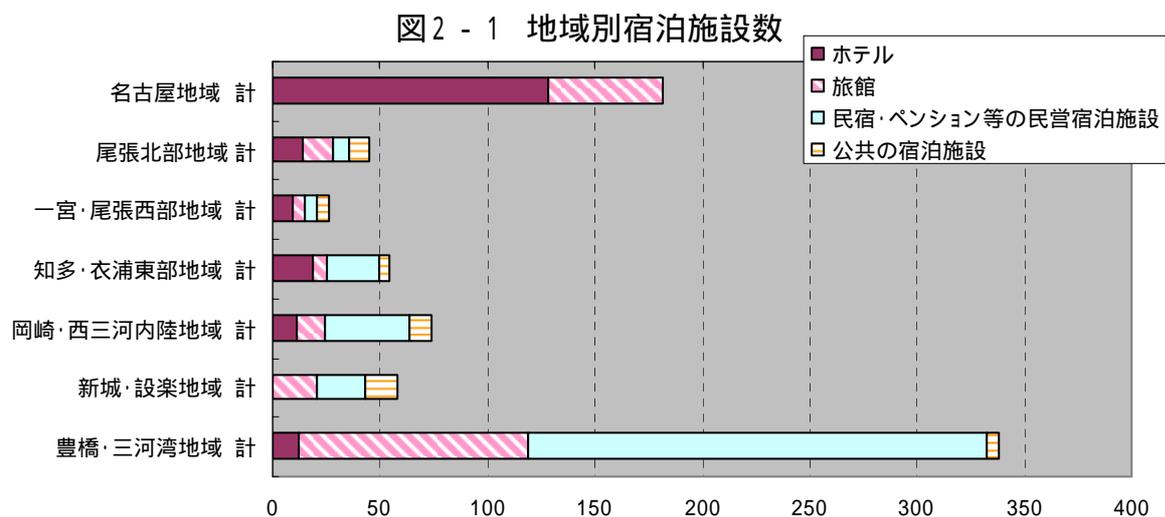


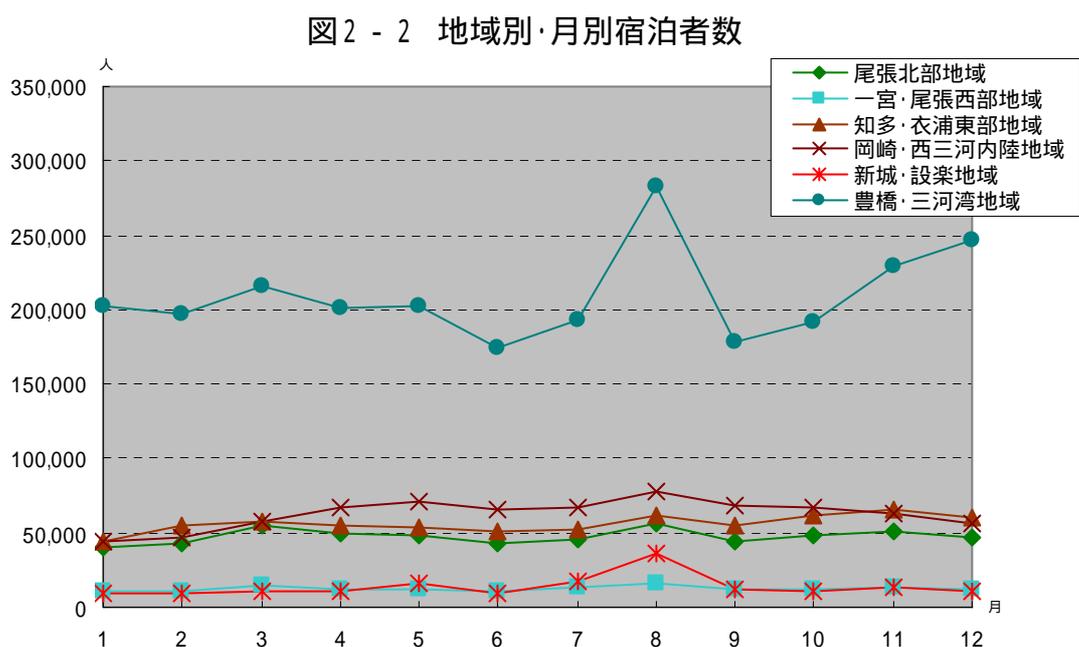
### 第3 宿泊者統計

#### 1 地域別宿泊施設数及び地域別・月別宿泊者数

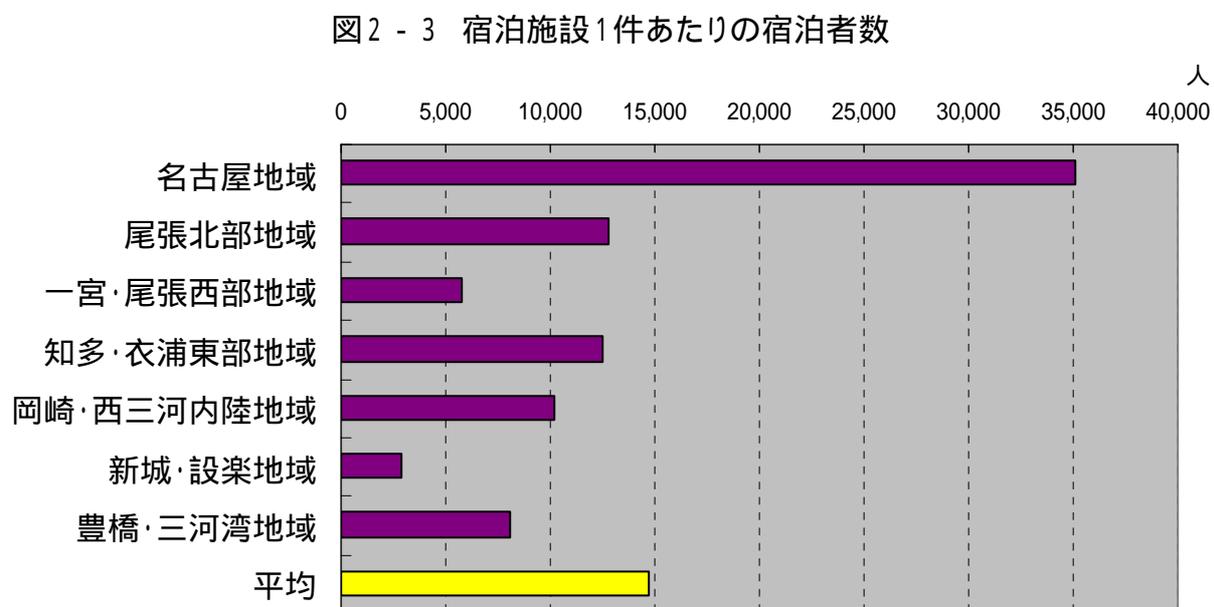
報告のあった宿泊施設は777施設あり、地域別では豊橋・三河湾地域が最も多く、次いで名古屋地域となっている。(図2-1)



月別宿泊者数を見ると、豊橋・三河湾地域では、他の地域に比べて、月による宿泊者数の変動が大きい。その他の地域では、月による宿泊者数の変動は比較的少ない。(図2-2)



1 宿泊施設あたりの宿泊者数でみると、名古屋地域が他の地域の 2 . 5 倍以上となっている。これについて、当該地域は他の地域と比較して規模の大きな宿泊施設が多いこと、交通アクセスの良さを活かして県内外を移動する際の中継点にすることなどが要因であると考えられる。  
(図 2 - 3)



## 2 修学旅行等宿泊者

修学旅行等の宿泊先は、宿泊人員では、美浜町が最も多く、次いで、南知多町、名古屋市の順となっている。(表3-1)

表3-1 市町村別宿泊者数

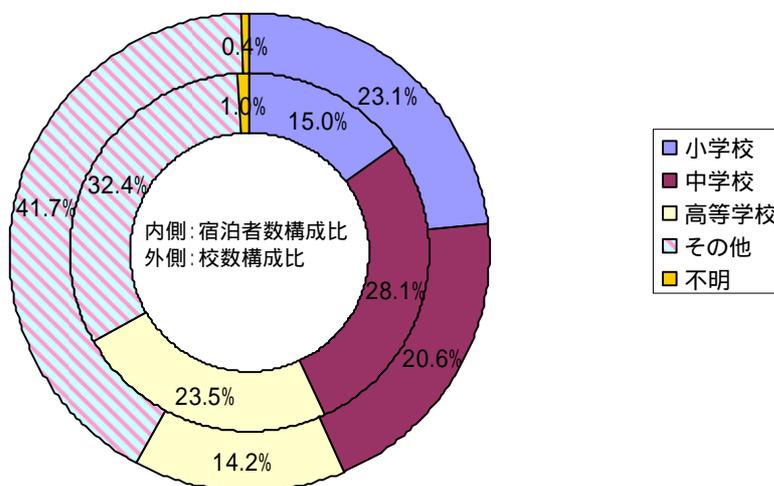
(単位：校、人)

	小学校		中学校		高等学校		その他		不明		計	
	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員
名古屋市	25	1,411	9	696	14	2,053	11	1,005	0	0	59	5,165
犬山市	5	249	1	28	0	0	0	0	0	0	6	277
小牧市	0	0	0	0	1	40	0	0	0	0	1	40
蟹江町	4	350	0	0	1	62	1	20	0	0	6	432
知多市	1	68	0	0	0	0	0	0	0	0	1	68
東浦町	0	0	0	0	0	0	0	0	-	589	-	589
刈谷市	0	0	7	192	6	173	4	100	0	0	17	465
岡崎市	2	22	0	0	16	331	0	0	0	0	18	353
豊田市	0	0	8	217	5	148	9	261	0	0	22	626
東栄町	7	700	0	0	0	0	0	0	0	0	7	700
美浜町	37	3,433	54	11,743	45	11,932	264	22,177	0	0	400	49,285
南知多町	78	4,451	50	5,578	1	68	1	26	0	0	130	10,123
幸田町	0	0	1	468	2	366	0	0	0	0	3	834
一色町	1	40	8	688	0	0	2	77	0	0	11	805
幡豆町	0	0	0	0	3	1,660	0	0	0	0	3	1,660
蒲郡市	0	0	6	280	3	192	2	74	3	159	14	705
田原市	1	180	1	680	0	0	0	0	0	0	2	860
豊橋市	2	42	0	0	3	134	0	0	0	0	5	176
合計	163	10,946	145	20,570	100	17,159	294	23,740	3	748	705	73,163

名古屋市は平成19年4月から平成20年3月のデータ。

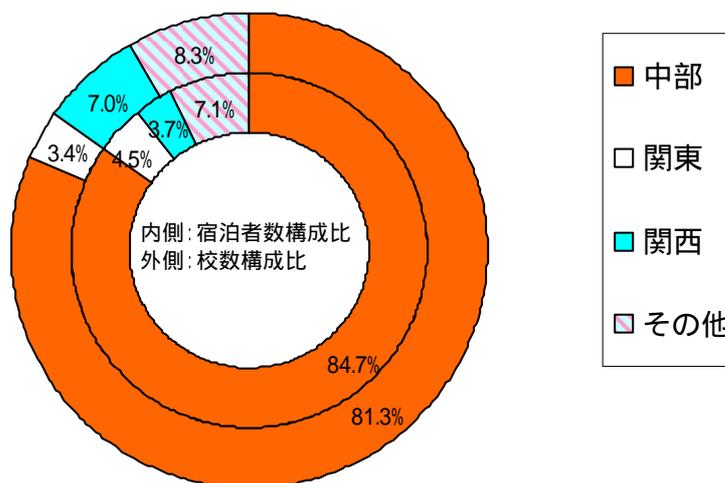
修学旅行等により本県を訪れた学校及び宿泊者において、校数構成比では小学校が最も多く、宿泊者数構成比では中学校が最も多くなっている。(図3-1)

図3-1 学校別宿泊者構成比



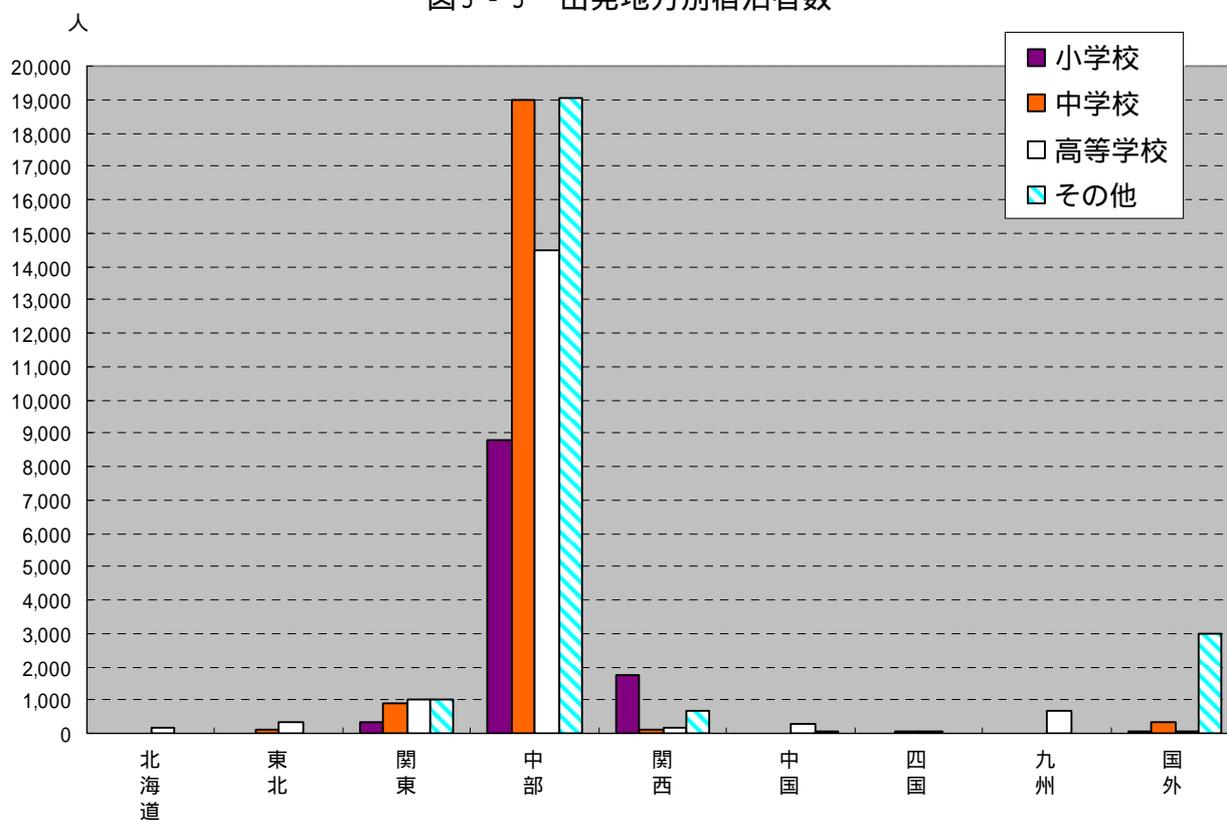
出発地域を見ると、校数構成比では中部地方（81.3%）が最も多く、次いで関西地方（7%）となっている。宿泊者数構成比では中部地方（84.7%）が最も多く、次いで関東地方が（4.5）となっている。（図3 - 2）

図3 - 2 地方別修学旅行宿泊者構成比



小学校、中学校、高等学校等ともに、中部からの宿泊者（小学校 8,783 人、中学校 19,006 人、高等学校 14,465 人、その他 19,053 人）が最も多い。（図3 - 3）

図3 - 3 出発地方別宿泊者数



### 3 外国人宿泊者

回答のあった県内市町村の宿泊施設における外国人宿泊者は、名古屋地域が全体の約78%を占め、次いで豊橋・三河湾地域が多くなっている。(図4-1)

地域別では、アジアからの来訪者が全体の約75%を占めている。(図4-2)

図4-1 地域別外国人宿泊者数

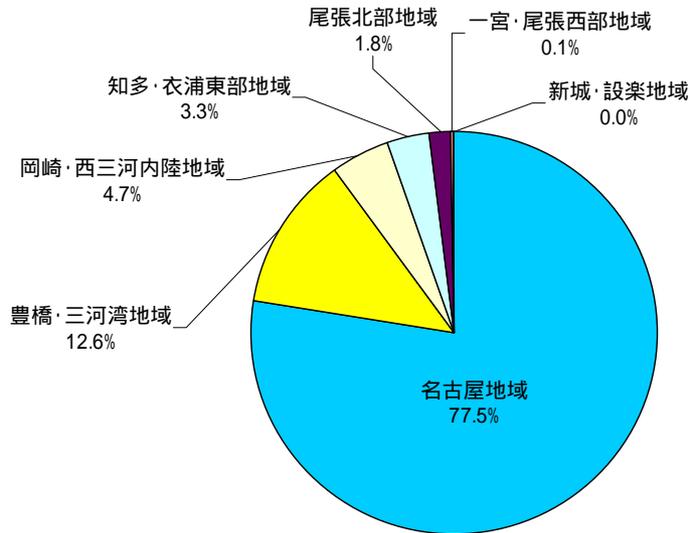


図4-2 外国人宿泊者地域別来訪割合

